

on-
line

令和3年度 第11回 応用動物科学セミナー

アメリカでの生命科学研究の現状

9:00 - 理事長挨拶

9:05 - 谷口 怜 博士

(Department of Pathology, University of Texas Medical Branch Galveston)

高度封じ込め施設における動物実験の紹介と日米における比較

Introduction of animal experiments in high containment laboratories

9:45 - 平野 雅之 博士

(Pathology and Laboratory Medicine, Emory University School of Medicine)

ヤツメウナギの特性とその抗体応用

Lamprey as a model animal in evolutionary and immunological research

10:25 - 休憩

10:35 - 宝来 玲子 博士

(Laboratory of Immunology, National Eye Institute, NIH)

Microbiota and Ocular Autoimmunity

11:15 - 相田 知海 博士

(McGovern Institute for Brain Research, Massachusetts Institute of Technology)

Stanley Center for Psychiatric Research, Broad Institute of MIT and Harvard)

遺伝子改変霊長類モデルとその未来

Genetic non-human primate models and beyond

11:55 - 閉会の辞

● 2022年1月12日 (水) 9:00 ~ 12:00

Zoom で開催

要 事前登録

→
ここから登録
してください。



● 本講演は、日本実験動物学会の第9回実験動物科学シンポジウムとして開催されますが、担当教員の厚意により本専攻の学生にも公開されるもので、「動物科学のフロンティア(修士課程)/動物科学フロンティア(博士課程)の講義1回分としても認定されます。履修者は、関心のある演題を1つ選び、その内容についてレポートを作成の上(様式は自由)、セミナー終了後2週間以内に下記担当教員まで提出すること。

● 問い合わせ / レポート提出先: 獣医学専攻 実験動物学研究室 角田 茂 准教授

☎ 03-5841-5037

✉ a-skakuta@g.ecc.u-tokyo.ac.jp